会長挨拶



会　長
遠藤　一郎

会員皆様方には、益々ご繁栄のことと拝察いたします。
また、日頃より、当法人会活動にご理解、ご協力を賜り、この場を借りて、心より厚く御礼を申し上げます。
さて、年明け早々に勃発した、アメリカ、イランの紛争によるホルムズ海峡封鎖の影響は、資源不足、物価高騰へと繋がり、世界情勢に不安な影を落としました。また、円安の傾向にも歯止めがかからず、我々、経営者を取り巻く環境は、益々厳しさを増してきており、経営者が担う役割は高まるばかりです。
そんな中での法人会活動はと言いますと、「良き経営者」「税のオピニオンリーダー」としての役割を真摯に受け止め、税務行政への協力につきましては、全国的にも伊豆下田が先駆けて行っている、会員企業様の理解のもとに推進する「電光掲示板」の活用による税の広報活動への協力が設置20ヶ所を超え、一つの形になって参りました。また、今年は、税の研修事業として長年続けて参りました、「伊豆下田税務大学」が50回と言う節目を迎えます。ここまで継続してこられたのは、先人役員の皆さまのご苦労の賜物であり、今後も、引き続き継続していく責任を感じております。
そうした税への関わりをご評価頂いたのか、今年の総会席上におきまして、名古屋国税局長様から感謝状を賜りました。これもひとえに皆様方のお陰であります。重ねて御礼を申し上げます。
また、地元の子供たちと事業所を結ぶ「繋ぐ事業」も、学校側からの要請も増え、着実に成果を上げつつあります。子供たちが減りつつある中、地元の子供たちが将来、故郷に戻ってくるよう、地元産業、企業への理解を深めるための活動を今後も活性化して参りたいと感じております。
今後も、法人会活動を通じて、地域に、社会に、企業に寄与すると共に、会員の皆様が英知を結集し、未来に提言できる団体でありたいと思います。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

着任のご挨拶



下田税務署長
野村（のむら）啓子（けいこ）

この度の人事異動により、国税庁長官官房監察官から、下田税務署長を拝命いたしました野村でございます。一般社団法人伊豆下田法人会の会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、遠藤会長をはじめ会員の皆様には平素より税務行政全般に深いご理解と格別のご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。
伊豆下田と聞いて真っ先に思い浮かんだのは、美しい海と砂浜、温泉、豊かな木々、そして日本最初の開港場として幕末期の文化や史跡も数多く残る開国の街ということであり、このような素晴らしい地で勤務できることを大変幸せに感じております。前任の浅井同様、どうぞよろしくお願い申し上げます。
伊豆下田法人会におかれましては、昭和28年の創設以来、70年余りの長い歴史と伝統の下、地域に密着し納税道義の高揚と税務知識の普及並びに地域社会の健全な発展に積極的に取り組まれていると伺い、大変心強く感じております。
租税教育及び社会貢献事業の一環として親子・家族と共に楽しく税金を学ぶ「税キング」・歴史を重ね本年で第50回と大きな節目を迎える「伊豆下田税務大学」・賀茂地域の活性化を目指す「伊豆下田元気塾」をはじめ、女性部会の「絵はがきコンクール」や青年部会の高校生を対象とした「模擬面接会及び税を通じて社会を考える会」など、幅広い世代を対象とした様々な活動を役員・会員の皆様が一体となって取り組んでいただいており、こうした法人会の活動理念が、地域社会にも深く浸透しておりますことは、皆様の並々ならぬご尽力の賜物であり深く敬意を表する次第でございます。
更には、法人会会員様等が所有される電光掲示板を利用し、キャッシュレス納付やe-Taxの利用促進に加え、確定申告期間には、スマホ申告を推進する広報案内を行い、税務行政のデジタル化の普及拡大に積極的に取り組んでおられます。
私どもといたしましては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすため、租税教育の推進及び適正申告に向けた取り組みを行っていく所存であります。
近年、税務行政を取り巻く環境も大きく変化しており、税務当局としては、納税者の利便性向上等の観点から、「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現を目指しております。
特に、源泉所得税に係るキャッシュレス納付の利用拡大に引き続き務めてまいります。
法人会の皆様には、e-Tax及びキャッシュレス納付のご利用のほか、周知・広報にご支援を賜りますようお願い申し上げます。
今後とも、法人会の皆様と、より緊密なコミュニケーションを図り、更なる連携・協調に努めてまいりますので、税務行政のよき理解者として、より一層のご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。
結びに当たりまして、一般社団法人伊豆下田法人会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝並びに事業のご繁栄を心から祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。

新幹部紹介



下田税務署　総務課長　**河村（かわむら）陽介（ようすけ）**

出 身 地：三重県度会郡南伊勢町
趣　　味：ご飯に合うおかず探し、アニメ鑑賞

（ひとこと）
このたびの異動で名古屋国税局徴収部管理運営課主査から参りました。
静岡県勤務は藤枝署のみで、下田署は初めての勤務となります。
歴史と豊かな自然に恵まれた下田の地で仕事ができることを大変うれしく思っております。
法人会の皆様には、日頃から税務行政に対し、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。
皆さまとのご縁を大切にし、税務行政の円滑な運営に務めてまいりますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

YouTube「国税庁動画チャンネル」





経理・作業の悩みをショートドラマで解決！